

# 九州ネット



九州体育・保健体育ネットワーク研究会

## 鹿児島開催（九州学体研アフターラウンド） 令和3年11月28日（日）Web開催

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、第60回九州地区学校体育研究発表大会（鹿児島大会）は、専用サイトからの動画配信となりました。大会関係者一同、残念な思いでしたが、今回の九州学体研アフターラウンドで、動画配信用に撮影した授業の様子を活用してグループワークを行うことができました。今回も、各地で様々な研修会等が実施される多忙な時期にもかかわらず、多くの皆様に参加していただき、大盛況の研究会となりました。

### 1 トピックス：「これからの体育・保健体育の授業について」

桐蔭横浜大学佐藤先生から「ICT機器の活用」について、GIGAスクール（1人1台端末）と関連付け、多様な視点から紹介していただきました。ICT機器の特性・強みを生かすことで「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善や個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるということについて、確認することができました。



今回も、佐藤先生のお話の後、いくつかのグループに分かれてICT機器の活用について意見を交流する場が設定されました。参加者それぞれの実践をもとに、授業での効果的な活用法（単元、手段・方法）を紹介するとともに、日頃、疑問に思っていること等についても活発な意見交換がなされ、新たな視点や課題解決のためのヒントを得ることができました。

### 2 グループワーク：「第60回九州地区学校体育研究発表大会（鹿児島大会）（小・高）」

第60回九州地区学校体育研究発表大会の概要説明の後、授業者を中心に、小学校（2グループ）と高等学校（1グループ）に分かれてグループワークを行いました。

概要説明では、研究内容の3つの視点（①指導と評価の一体化を図った単元計画の作成 ②「わかる」と「できる」をつなぐ学習指導の工夫 ③教材の工夫）についての説明、グループワークでは、研究内容の具体的な実践（授業の様子）



【小学校授業者による発表】

について、動画や写真をもとに発表していただきました。特にグループワークでは、子どもの実態をもとにした段階的な課題設定の在り方やマットや跳び箱等の配置の仕方、教師の立ち位置などについて、多くの意見が出されました。

最後に参加者全員から、意見や感想をいただき、充実した授業の振り返りとなりました。

### 3 おわりに

今回も、21人の参加者の皆様と多くのことを語り合うことができ、嬉しく思っています。

また、御多忙な中、当日の朝、熊本市から駆けつけ御指導くださいました佐藤先生、運営等でお世話になりました梶先生をはじめ第60回九州地区学校体育研究発表大会の概要や授業の様子を発表してくださった先生方、また、Webで参加してくださったすべての先生方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

（報告者：鹿児島県教育庁保健体育課 中野）